



虫歯について

(●) は歯の側面や噛む面が虫歯になっています。場合により麻酔を使用後、虫歯を除去し、白い樹脂（レジン）にて治療していきます。

(●) は歯と歯の間で虫歯になっています。虫歯を除去後、型を取り金属の詰め物（インレー）にて治療していきます。白い詰め物や精密な詰め物をご希望の場合は自費治療となります。

また、保険診療で白い樹脂の治療をご希望の場合、治療は可能ですが、欠ける可能性がある事と、歯と歯の間が虫歯になりやすくなる可能性があります。ご了承ください。

金属の被せ物の歯について

(■) の金属の被せ物の歯は現在、保険にて白い樹脂の被せ物に交換する事が可能です（cad-cam冠）。ご希望がありましたら治療していきます。（保険診療で1本につき10000円程かかります。）

歯周病について

歯周病検査の結果、全体の歯周ポケットが2~3mmで良好でしたが奥歯から出血が見られました。現在歯周病の心配ありませんが歯肉に炎症がある状態です。定期的なクリーニングと適切なブラッシングが重要と思われれます。

※歯周ポケットとは歯と歯茎の間にある、磨かなくてはいけない溝の事です。正常値は1~3mmといわれ歯肉に炎症があると深くなります。4mm以上で歯周病と診断され、5mm以上になると普通のブラッシングで汚れを除去する事が難しくなります。

下の親知らずについて⇒

下の左右に親知らずが埋まっています。下の親知らず周囲に汚れがたまると強い痛みと腫れが出やすいため、丁寧なブラッシングと定期的なクリーニング、ブラッシング指導が必要です。腫れや痛みがでないうちに抜歯をするのも推奨されますが難抜歯となるため、抜歯をご希望の場合は口腔外科へ紹介状を書かせて頂きます。下の歯の抜歯後は強い痛み、頬の腫れが出る可能性がありますので、その後のご予定に注意してください。

上の親知らずについて⇒

上の左右に親知らずがあります。深くに埋まっているためすぐに抜歯をする必要はありませんが、定期的に経過を見ていくことが推奨されます。

虫歯・歯周病予防のために

歯石と歯垢（プラーク）は、細菌の塊であり、歯と歯肉周囲組織を破壊して虫歯と歯周病を進行させます。このため、定期的なクリーニングと、適切なブラッシングをする事が重要です。ご希望がありましたらお口の中の汚れを染め出しして、ブラッシングの御説明もさせていただきます。また、少なくとも1年に3~4回、衛生士によるクリーニングを行なうことを推奨します。

治療期間と費用について（保険治療での概算）

全ての治療をご希望ですと9回程回数がかかります。

（虫歯治療8回+ブラッシング説明と再クリーニング1回）

治療費は合計約25000円程度かかります。（詰め物の種類や計画の変更により変動します。）

※虫歯や歯周病を放置すると、治療期間が伸び、治療費も高くなります。早期治療が重要です。